

# PRS DC プロテインスキマー UNKAI2000 (雲海)

## 取扱説明書

雲海  
UNKAI  
2000



PRS.LTD

PRS 商品をお買い上げ頂き有難うございます。ご使用前にこの取扱説明書を良くお読み頂き正しくご使用ください

## ご使用になる前に

お守り頂く内容の種類を次の絵柄で区分し説明しています



**警告**： 警告事項を守らないと人体及び周囲に重大な事故を起こす恐れがあります



**注意**： 注意事項を守らないとケガを負ったり、製品が破損を起こす恐れがあります

- Skimmer UNKAI2000本体・ポンプユニット・その他パーツ類を箱から取出し、本体・ポンプ・AC/DCアダプターのリード線等・その他パーツ類に破損がないか確認してください(図-1 UNKAI2000セット内容を参照)
- UNKAI2000は様々なデリケートなパーツを多く使用しています。取扱不十分による破損は保証対象外となりますので取扱には十分注意してください。
- UNKAI2000は水中専用タイプです。必ずサンプ内で使用してください。また、AC/DCアダプターはこのポンプ専用アダプターを使用しているため他のAC/DCアダプターは使用しないでください
- AC/DCアダプターは放熱する為熱くなります。風通しの良い個所に設置してください

## 安全上の注意

安全にお使い頂く為に下記を良くお読みになり必ず守ってください



- 本器から発煙や異臭がある時は直ぐに電源ケーブルのコンセントを抜いてください。火災の原因になります
- 電源コードに重い物を乗せたり、加熱、加工、引っ張ったりすると電源が破損し火災や感電の原因になります
- 濡れた手で電源ケーブルを触らないでください。感電の恐れがあります
- 本器は観賞魚専用です。他の用途には使用しないでください
- 本器・AC/DCアダプターは絶対に分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因になります
- 周囲温度35度以上になる環境下ではご使用しないでください
- AC/DCアダプターは、放熱により熱くなりますので、風通しの良い所に設置し素手で触らない様にしてください。やけどになる恐れがあります
- DCポンプコントローラーには防水機能は有りません。取扱には十分注意してください



- 延長コードを使用したり、タコアシ配線をするとう火災が発生する恐れがあります。延長コードの使用やタコアシ配線はしないでください
- 本機をサンプ内に設置する際は、不安定なところに置くと倒れたりする恐れが有り火災、感電、故障の原因になります

# UNKAI2000 セット内容

初めに箱から全てのパーツを取出し、以下の順番でセット内容を確認してください

1. テープを剥がしインレットウォーターコントロールバーとベンチュリーコントロールバーを外してください
2. UNKAI2000 本体のボディー取付ビスを外し本体の中に有る緩衝剤を取外してください

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ①. UNKAI2000ボデー       | ⑥. ベンチュリーコントロールバー |
| ②. DCポンプユニット          | ⑦. ボディー取付ビス(4ヶ)   |
| ③. サイレンサー・チューブ・エルボ    | ⑧. コントローラー        |
| ④. サクションカップ           | ⑨. AC/DCアダプター     |
| ⑤. インレットウォーターコントロールバー | ⑩. 取扱説明書          |

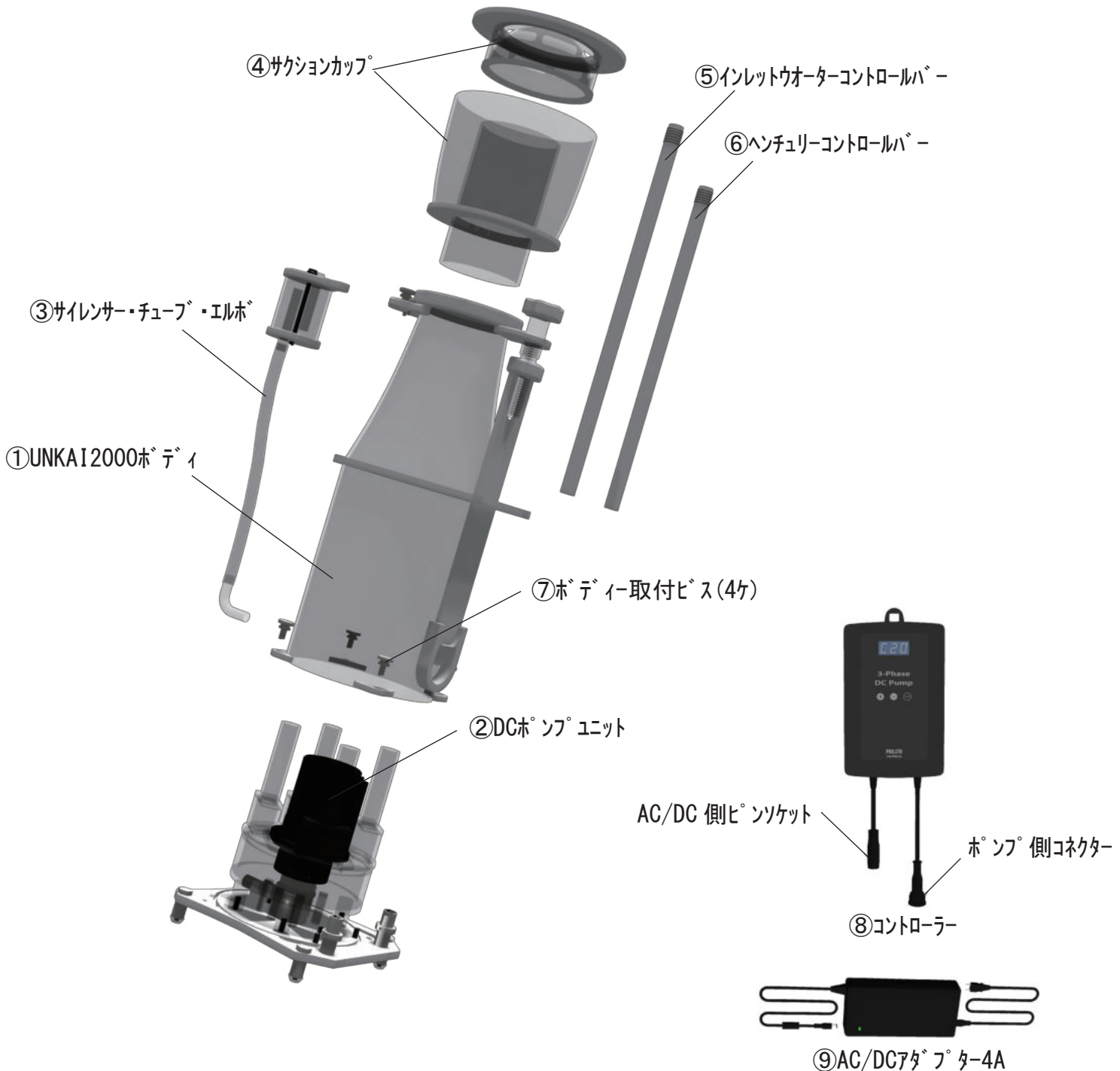


図-1 UNKAI2000 セット内容

# UNKAI2000 セッティングの準備

- ※ UNKAI2000は、単にサンプ槽に入れるだけのSkimmerではなく、過去に例のないSkimmerですので初めての使用で少し戸惑いが有るかもしれませんが、暫くご使用に成る内にこの良さがご理解頂けると思います
- ※ Skimmerを初めにセットする際は、Skimmer本体の内側に離型剤等が塗布されている事が多いので、よって使用する前にSkimmer本体の内側を流水で良く洗いご使用に成る事をお勧め致します
- ※ 新規セットの場合やセットした直後はアワの上りが悪い場合が有ります。暫くアワの様子を見ながら最適な状況でセットしてください
- ※ UNKAI2000の調整方法はPRSホームページの中のビデオでも確認できますのでご覧ください(UNKAI1000ビデオ)

## UNKAI2000 初期組立方法

### UNKAI2000 のセッティング

本器の亚克力はオゾナイザー対応では有りません  
オゾナイザーを使用すると亚克力部分にクラック  
が入りますのでご注意ください

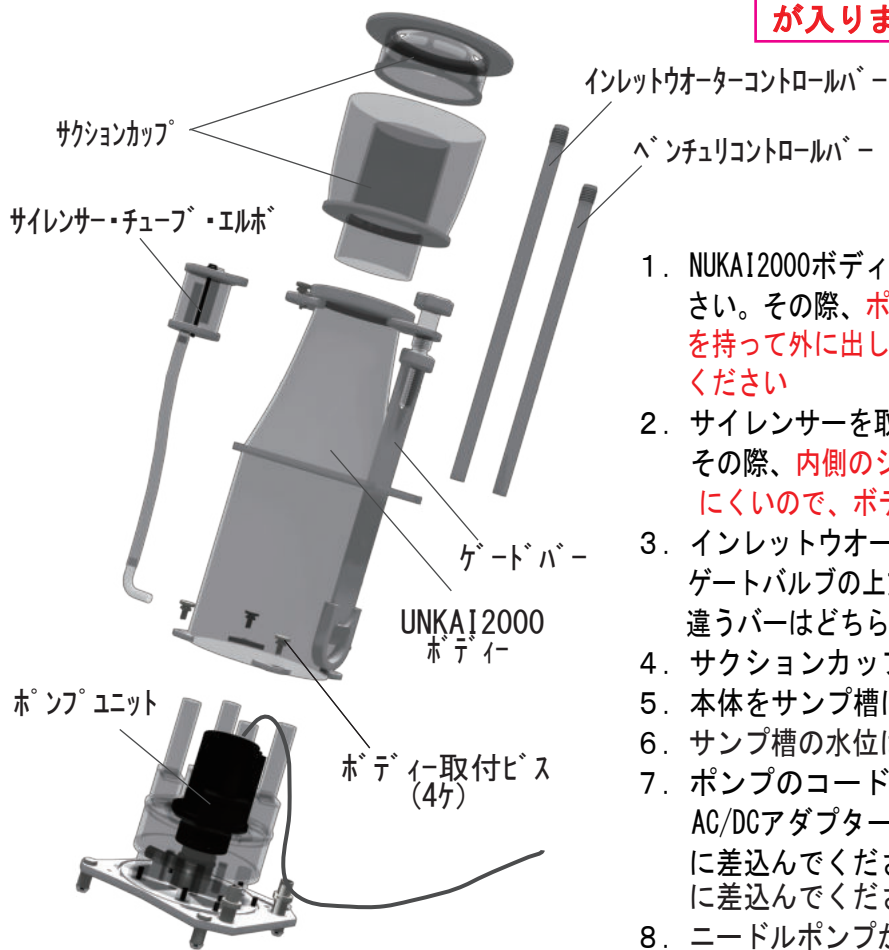


図-2 初期組立て方法

1. NUKAI2000ボディーとポンプユニットをボディ取付ビスで固定してください。その際、ポンプのコードはボディーの下方の溝から強く引かず余裕を持って外に出してください。ボディー取付の向きを間違えずに取付けてください
2. サイレンサーを取付け、エルボーをボディーの穴から差込んでください。その際、内側のシリコンチューブとエルボーの芯がずれていると差込みにくいので、ボディー取付ビスを緩め位置を合わせ差込んでください
3. インレットウォーターコントロールバーとベンチュリーコントロールバーをゲートバルブの上方の穴から差し込み口型の穴に差込んでください。長さの違うバーはどちらでもOKです
4. サクションカップをボディーに取付けてください
5. 本体をサンプ槽に入れてください
6. サンプ槽の水位はとりあえず250mmを目安にしてください
7. ポンプのコードをコントローラーのポンプ側コネクターに差込みAC/DCアダプターのDCプラグをコントローラーのAC/DC側ピンソケットに差込んでください。最後にAC/DCアダプターのACプラグをコンセントに差込んでください
8. ニードルポンプが動き始めたら、ポンプのコントロールレベルをC10程にセットし、下記の4つのコントロールでSkimmerのアワの調整をしてください。

1. コントローラー C01~C20
2. インレットウォーターコントロール(Inlet Water Control) OPEN方向が強くなる
3. ベンチュリーコントロール(Venturi Control) OPEN方向が強くなる
4. ゲートバー(Gate bar) ゲートバーは通常全開で使用できます

9. その後、アワの発生状況を確認しながら、上記の4つのコントロールで目的のアワの状態に調整してください

<http://www.zeoprs.jp>

# UNKAI2000 インレットウォーターコントロール(Inlet Water Control) ベンチュリーコントロール(Venturi Control)

## インレットウォーターコントロール

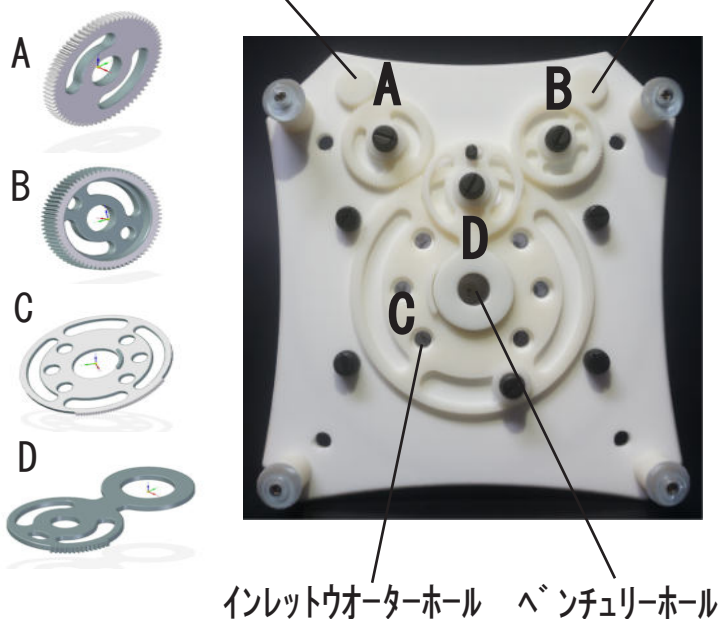
※ インレットウォーターコントロールバーを回すとAとCのギアが回転し、6ヶのインレットウォーターホールが開閉します。開閉する事で、ニードルハウジング内に入り込む海水量を調整します。海水量を調整する事でサイレンサーから入り込むエア量と海水量のバランスを変える事が出来ます

## ベンチュリーコントロール

※ ベンチュリーコントロールバーを回すとBとDのギアが回転し、中央のベンチュリーホールの大きさを調整する事が出来ます。この大きさを調整する事で、ニードルハウジング内に入り込む海水量を調整します。海水量を調整する事でサイレンサーから入り込むエア量と海水量のバランスを変える事が出来ます

### インレットウォーターコントロール(Inlet Water Control)

### ベンチュリーコントロール(Venturi Control)

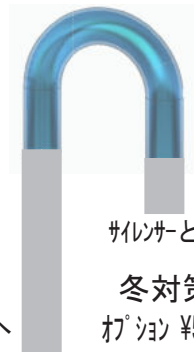


インレットウォーターホール ベンチュリーホール

図-4 インレットウォーターコントロール(Inlet Water Control)  
ベンチュリーコントロール(Venturi Control)

## ” 冬対策 ”

湿度が下がる時期・地域ではサイレンサーからエアチューブで本体に入るエルボ-内に塩の結晶が付着します。定期的に中に付着した塩を取除いてください。PRSのご提案は、サイレンサーから吸込まれる空気を湿度の高いサブ槽から取入れる事をお勧め致します。左図の様なターパイプを用意していますので必様な時期・地域でご使用ください



サイレンサーへ接続

冬対策パーツ  
オプション ¥580 (税別)

サブ槽へ

## UNKAI2000 メンテナンス

### ボディのメンテナンス

- ※ Skimmerの内部清掃等を行う場合は、図-3 UNKAI2000の構造を元に下記に示す順番で分解清掃してください
1. 電源プラグを抜き、コントローラーに差込まれているAC側とDC側のプラグを外す
  2. インレットコントロールバーとベンチュリーコントロールバーを外す
  3. エア吸込みエルボを本体から外す
  4. ボディ固定ネジを外す
  5. その後、図-3 UNKAI2000の構造を参照しそれぞれのパーツを外す
- ※ 本体・パーツ類の清掃には薬品は決して使用しないでください。また清掃時は柔らかい布等で丁寧に取扱ってください  
※ 本体に取付けてある各パーツの取付ビスはそれぞれ長さが異なる為、組立てる際は十分に確認してください

### メッシュニードルのメンテナンス

※ UNKAI2000はメッシュニードルを使用している為、サンプ内の細かな異物がニードル内に入り込む事が有ります。その際は、小さなピンセット等で丁寧に取除いてください。またコケ類は塩素系、カルシウム類は酸系の薬品を薄めて暫くニードル部分だけ浸漬清掃してください。取付ける際は良く流水で洗いセットしてください

**注：ニードルをポンプから外す時は、ニードル単体を引っ張らないでください。必ずニードルの下側の白い円盤上の板から取外してください。**



# UNKA12000 ポンプユニットの構造

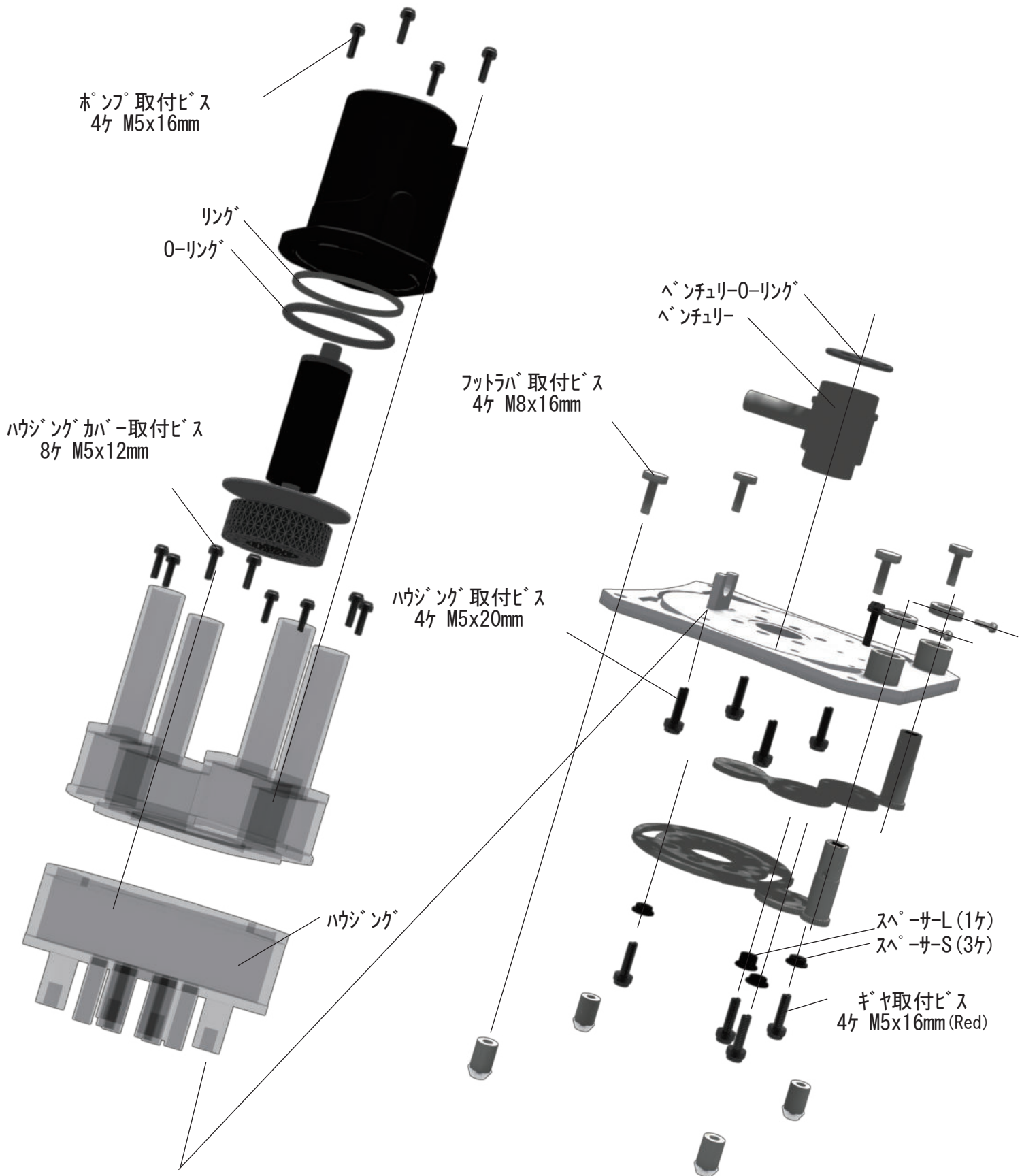


図-3 UNKA12000の構造

# 仕様

表 -1 Skimmer UNKAI2000

|                    |   |
|--------------------|---|
| モデル                | Skimmer UNKAI2000                         |
| AC - 入力電源 (V)      | AC100V (50/60Hz)                          |
| DC - 出力電圧 (V)      | DC24V                                     |
| AC/DC7*ブター定格電流 (A) | 4   |
| 最大消費電力 (W)         | 85  |
| 最大推奨循環ポンプ (L/h)    | 1250 ~ 2100                               |
| 適応水量 (L)           | 推奨水量 500 (最大水量 3000) ※HP Skimmer 参考選定方法参照 |

電流：デジタル電流計 (HIOKI)  
消費電圧：電圧測定器 (HIOKI)



2000 Mesh Needle Φ48

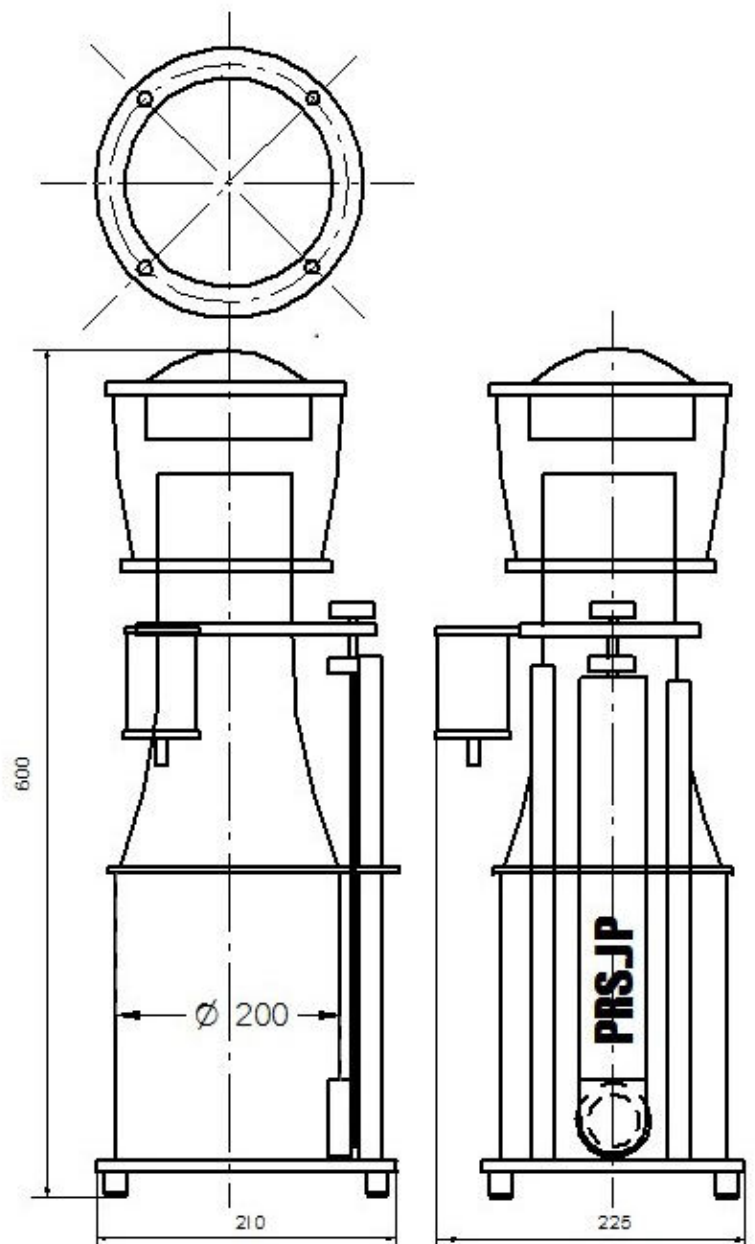


図 -4 UNKAI2000 寸法

# 保証書

## 保証規定

- 本商品は観賞魚用として製造された物です。それ以外での使用による保証は保証外です
- 取扱説明書に従った状態で万一故障が発生した場合、お買上げ日より1年間無償保証いたします
- 保証期間内の無償修理を受ける場合は本保証書を必ず提出してください
- 以下の場合保証期間内でも有料修理となります
  - 1. ご使用上の不注意、誤った使用、改造修理による故障
  - 2. 天変地異による損傷
  - 3. お買上げ後の落下及び運送上の損傷
  - 4. 本保証書のご提示が無い場合
  - 5. 消耗品の摩耗
- 保証書は再発行致しませんので大切に保管してください

- ご注意 : 1. 商品の修理、検査の為の当社への送料及びお客様への送料は、保証期間内・期間経過後に問わずお客様のご負担とさせていただきます
2. この保証書は、本書に指示した保証条件の元で無償保証修理が有効です
3. ホソの故障等による生体等へのいかなる影響に付きましては、当社は責任を放棄致します

|      |  |
|------|--|
| 商品名  | Skimmer UNKAI2000  |
| 保証期間 | お買上げ日                      年                      月                      日 |
| お客様  | ご住所<br>〒<br>TEL<br>お名前   |
| 販売店  |  |

製造・輸入 / 発売元

PRS. LTD

〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 2-37-4

カスタマーサポート : prs@zeoprs/jp